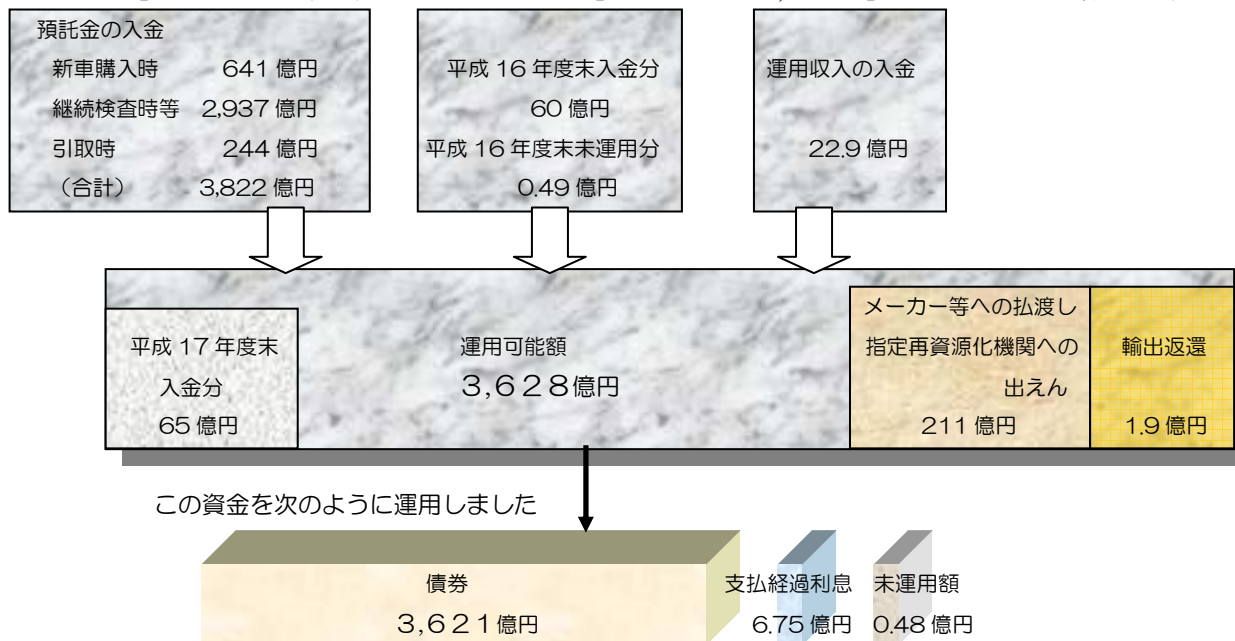


平成 17 年度（平成 17 年 4 月～平成 18 年 3 月） 再資源化預託金等の運用の実績

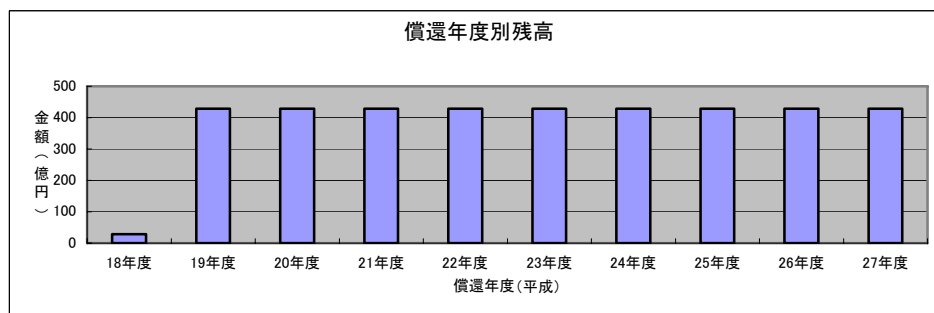
⇒詳細は「資金管理業務諮問委員会の報告 第 15 回（平成 18 年 6 月 16 日開催）資料 5-1」をご参照ください

- 平成 17 年度（平成 17 年 4 月から平成 18 年 3 月末まで）に資金管理法人の口座に入金となった預託金額は 3,822 億円でした。これに平成 16 年度末に入金された 60 億円、平成 16 年度末の未運用分 0.49 億円、運用収入 22.9 億円を加え、メーカー等へ払渡した金額、指定再資源化機関へ出えんした金額及び輸出返還の金額の合計 212 億円と平成 17 年度末に入金となった 65 億円を差引いた 3,628 億円が運用可能な金額でした。

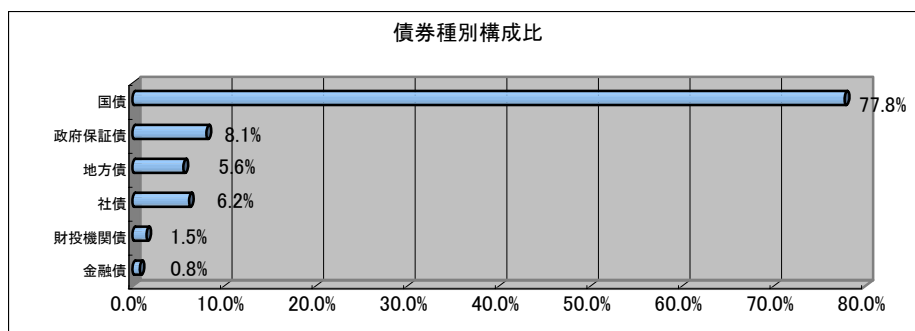


- 平成 17 年度末（平成 18/3 末）の保有債券の状況は次のようになりました。

⇒償還年度別の構成は、ラダー型となっています。



⇒種別構成比率は、市場の構成比率に準じた数値となっています。



国債	3,020 億円
政府保証債	315 億円
地方債	217 億円
社債	240 億円
財投機関債	60 億円
金融債	31 億円
合計	3,883 億円

⇒運用の成果は、概ね市場の金利を踏まえたものとなりました。

実績最終利回り (A)	評価指標利回り (B)	(A) - (B)
0.91%	0.86%	0.05%